

踏みだそう



中間テストをふり返って

本日、中間テストの結果を記録した成績ファイルを子どもたちに渡しました。中学校入学後、初めての定期テストでした。問題数の多さや難易度の高さなど、小学生の時のテストとの違いを子どもたちはたくさん感じたことと思います。

4月の学年集会で、中学校の定期テストは、小学校の単元テストのように満点を取るのは難しいので、点数だけを見て必要以上に落ち込まないようにという話をしました。保護者の皆様の中にも、今日持ち帰った成績票をご覧になって、衝撃を受けた方もおられるかもしれません。目標を高くもって学習に取り組むことは大切なことですが、すぐに結果が出るものではありませんので、今回の結果だけであまり厳しく叱ってやらないようにお願いします。

ただ、テスト前日までの学習への取り組み方をふり返ることは重要です。年度当初、計画的にコツコツと家庭学習を進めるように指導をしたのですが、果たして現状どうなっているのか、気になるところです。この機会に日々の学習習慣をふり返り、中学生に合った勉強法を自分のものにしてほしいと思います。



ふり返りのポイント

- 各教科の課題に取り組むときは、提出期限を考えて、計画的に日々コツコツと取り組んでいるか。
- 家庭学習に取り組む時には、手の届く範囲にスマホなどの機器を置かないようにして、集中できる環境づくりに努めているか。
- 毎日（忙しい日は短時間でも）家庭学習に取り組んでいるか。
- テスト直前はゲームやテレビなどの娯楽を我慢して、普段よりも学習時間を増やすように努めているか。
- 規則正しい生活を心がけ、日付が変わるまでには就寝し、授業中に居眠りなどせずに集中できる体づくりに努めているか。
- 意欲的に学ぼうとする気持ちを持っているか。

なお、附属中学校では、1年前期中間テストの学年順位はお伝えしないことになっております。次回、前期期末テストからは成績票に記載します。成績ファイルは内容を確認されたら保護者の認印を押印し、6月12日（水）までに学校へ返却をお願いします。